

藤保第 1348-6 号  
令和 3 年 10 月 20 日

関係機関 各位

大阪府藤井寺保健所長

藤井寺保健所管内における感染症情報（令和 3 年 10 月号）について（情報提供）

日頃から、当保健所業務に御協力いただき、お礼申し上げます。  
標記について、別添のとおり情報提供します。

担当課：大阪府藤井寺保健所 地域保健課 感染症チーム 担当：榎本、前田 TEL：072-955-4181 FAX：072-939-6479
---

## 藤井寺保健所における感染対策ネットワークの取組みについて

藤井寺保健所では、各医療機関・施設における感染防止体制を強化し、院内・施設内感染の未然防止や早期終息を目指して、令和2年度に**感染対策ネットワーク**を設置しました。ネットワークでは、医療機関、施設向けのメーリングリストを作成（施設は管内4市の施設所管課も含む）し、会議開催や感染対策に関する情報共有等に活用しています。また、会議開催やラウンド実施時には管内医療機関の感染管理認定看護師（ICN）の協力・助言をいただいております。

### 院内感染対策ネットワーク (20医療機関)

R3年度は薬剤耐性  
(AMR) 対策がテーマ

#### 【会議】

R2年11月（1回目）、R3年3月（2回目）、7月（3回目）開催

#### ◆1回目講演：感染症対策ネットワークにおける保健所の役割と医療機関の役割

内容：北摂での感染対策ネットワーク取組み事例報告、新型コロナ対策  
講師：大阪大学医学部附属病院 朝野教授（当時）

#### ◆2回目講演：自施設で取り組むべきAMR対策と新型コロナ対策

～ネットワークの活用～  
内容：AMR対策の必要性、新型コロナ対策のポイント  
講師：大阪はびきの医療センター 橋本医師

#### ◆3回目講演：薬剤耐性（AMR）対策における地域連携と新型コロナ対策

内容：抗菌薬の適正使用、感染対策とAMRの関係、新型コロナ対策  
講師：箕面市立病院 四宮ICN

管内20医療機関全ての出席あり、講演後は意見交換を実施

#### 【ラウンド】 令和3年9月末時点 3病院で実施

目的：院内感染の未然防止・早期解決、AMR対策推進  
内容：病院訪問しチェックリストに基づき感染対策を確認、助言

今後、抗菌薬使用量のサーベイランスを地域全体で実施し  
AMR対策の標準化をめざしています。

### 施設内感染対策ネットワーク (R3年9月時点142施設)

平時からの感染対策  
を重点的に実施

#### 【会議】

R3年3月（1回目、35施設）、6月（2回目、28施設）開催  
（感染対策で収容制限あり）

#### ◆講演：新型コロナウイルス感染症をはじめとする施設の感染対策

～施設ラウンドから見えること～  
講師：運動ケアしまだ病院 富田ICN  
内容：標準予防策の説明、施設ラウンドの結果

#### ◆報告：施設における感染対策の実際～施設ラウンドを受けて～（2回目実施）

報告者：管内社会福祉施設職員  
内容：施設での新型コロナ発生状況、ラウンドの助言内容

#### ◆防護服着脱訓練（2回目実施）

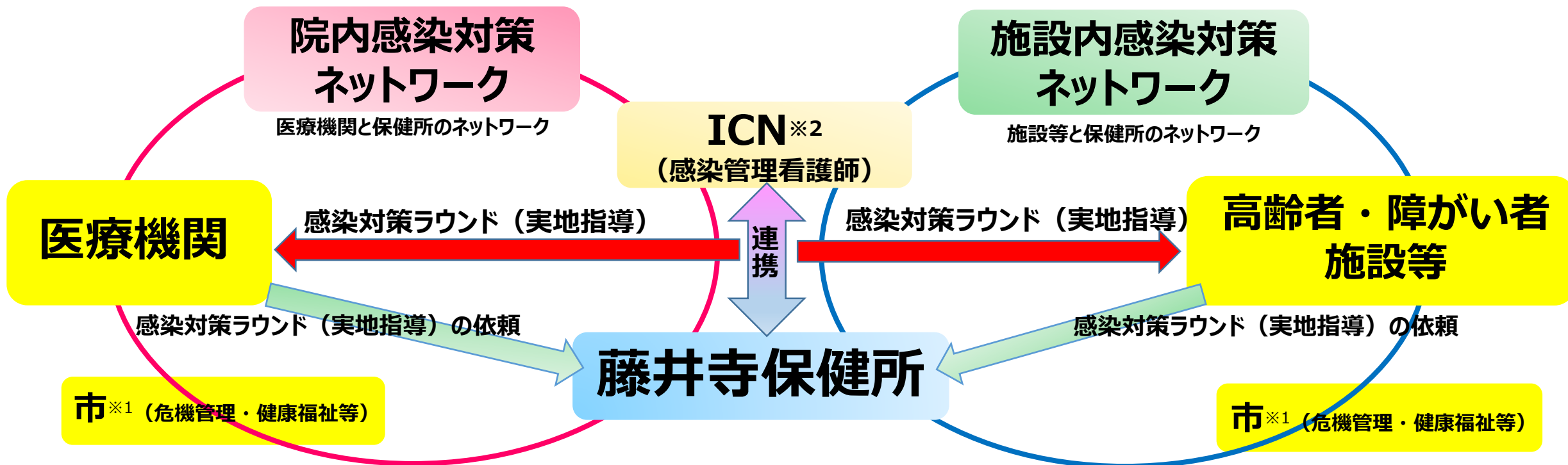
#### 【ラウンド】 令和3年9月末時点、22施設で実施（クラスター発生施設含む）

目的：施設内感染の未然防止・早期解決、職員の感染対策スキル向上  
内容：施設訪問しチェックリストに基づき感染対策を確認、助言  
内訳：高齢者施設：14施設、障がい者施設：5施設、児童養護施設：1施設、  
事業所等：2施設

今後、感染対策チェックリストなどの共通ツールを開発し、  
日ごろからチェックできるよう運用を目指しています。

今後、地区医師会や行政機関、保育園等にネットワークへの参加も依頼予定です。地域全体の感染対策の底上げにご協力をお願いします。

## 藤井寺保健所管内感染対策ネットワーク



★藤井寺保健所の役割★

# ネットワーク活動の企画・運営などの事務局機能

# 感染対策ラウンドの調整と実施→ICN※2と保健所による実地指導

# 感染対策全般のワンストップ窓口